

### 外部評価軽減要件確認票

|       |                  |
|-------|------------------|
| 事業所番号 | 2390700116       |
| 事業所名  | 認知症グループホーム みなみやま |

【重点項目への取組状況】

|       |  |    |
|-------|--|----|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）   | 評価 |
|       | 24年4月開設後、地域の老人会長やコミュニティーセンター等に挨拶すると共に、地域行事への参加や、地域の活動サークルの情報収集を行っている。現在、地域サークルへの参加支援も模索している。       | ○  |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）   | 評価 |
|       | 今年度開設にて、現在まで1回の開催であるが、次回以降の定例開催日を決め、地域行事等への参加を通して地域との交流や連携を行う意欲を出席者に表明し、協力依頼をしている。                 | ○  |
| 重点項目③ | 市町村との連携（外部評価項目：4）  | 評価 |
|       | 法人は福祉・介護の歴史が古く、区やいきいき支援センターとは常に連絡を取っている。<br>生活保護利用者の受け入れ等、区とも積極的に協力関係を築き上げている。                     | ○  |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）   | 評価 |
|       | 月1回、利用者の様子を伝える手紙を送付し、来訪時や電話での会話から家族の意見・要望を聞いている。<br>家族から、「職員がわからない」との意見があり、顔入りの職員勤務案内板を手作りで作成している。 | ○  |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件  | 評価 |
|       | ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。  | —  |
|       | ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。  | ×  |
|       | ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。   | —  |
| 総合評価  |  | ×  |

【過去の軽減要件確認状況】

|      |      |      |      |      |      |      |
|------|------|------|------|------|------|------|
| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 |
| 総合評価 | -    | -    | -    | ×    |      |      |

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

| 外部評価項目                | 確認事項  |
|-----------------------|---|
| 2. 事業所と地域とのつきあい       | (例示)<br>① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。<br>② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| 3. 運営推進会議を活かした取組み     | (例示)<br>① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。<br>② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。  |
| 4. 市町村との連携            | (例示)<br>① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。<br>② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。  |
| 6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | (例示)<br>① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。<br>② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。<br>③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。           |

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。